

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	1	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	救急医療対策在宅当番医制度	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	山口由美子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7)地域医療体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間に治療を必要とする、比較的軽度の救急患者													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市医師会と連携して、休日又は夜間の初期救急医療体制を確立し、市民が安心して生活できる環境を整えます。												
				今年度	休日や夜間に適切な医療が受けられるよう、阿波市医師会と、より連携を密にして救急医療体制を整備します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	阿波市医師会の当番医が、平日(午後11時まで)と休日(午前9時~午後11時まで)の救急患者の診察治療。																
	比較的軽度な救急患者を扱う。																
	平成16年度より一般財源化																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
			救急患者の発生数は予測できないため、指標設定に適さない。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費				
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		千円	千円	千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		3,198 千円	3,198 千円	3,198 千円											
		計(A)		3,198 千円	3,198 千円	3,198 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.017 人	104 千円	0.083 人	502 千円	0.083 人	495 千円								
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
	全体事業費(A+B)		3,302 千円		3,700 千円		3,693 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	救急医療体制の確保は、市民の安心安全な生活に必要な不可欠であり、継続した提供が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	阿波市における初期救急医療体制の確保が図られ、住民が安心して生活がおくれる環境整備が図られています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	在宅当番医受診患者数は、住民の疾病や負傷等の発生状況に左右される為、数等のみで目標達成を図ることは困難です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられ、入院期間の短縮など医療費が抑えられると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	在宅当番医制度の継続見通しや方法について、阿波市医師会とのより密な協議が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づくものであり、又、市民が安心して生活がおくれるためにも、今後も継続していくべき事業です。					同意見です。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	2	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	病院群輪番制病院運営事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	山口由美子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7)地域医療体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間に手術・入院を必要とする救急患者(第二次救急医療)													
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	東部 医療圏に属し、住民の誰もが高度な救急医療を受けられるよう基盤の確立を行います。												
				今年度	休日や夜間に、誰もが適切で高度な医療が受けられるよう、救急医療体制を整備します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	休日又は夜間の診療時間帯を複数の救急告示医療機関で当番制をとりながら、救急医療体制の確保を行います。																
	市が補助金を交付して支援																
	平成17年度から交付税化され、一般財源化																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
			救急患者の発生数は予測できないため、指標設定に適さない。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費				
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源			9,743 千円			9,410 千円			9,743 千円						
		計(A)			9,743 千円			9,410 千円			9,743 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.017 人		104 千円	0.083 人		502 千円	0.083 人		495 千円						
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円							
全体事業費(A+B)				9,847 千円			9,912 千円			10,238 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	救急医療体制の確保は、住民の安心安全な生活に必要不可欠であり、継続した提供が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	阿波市における救急医療体制の確保が図られ、住民が安心して生活がおくれる環境整備が図られています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	患者数は、住民の疾病や負傷等の発生状況に左右される為、数等のみで目標達成を図ることは困難です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられ、入院期間の短縮など医療費が抑えられると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	市立の医療機関がないため、既存の中核的な医療機関に頼らざるを得ません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づくものであり、中・重症の救急患者の医療確保のため、今後も継続していくべき事業です。					同意見です。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	3	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	小児救急医療支援事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	山口由美子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(6)精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間に治療を必要とする、小児救急患者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	住民の誰もが安心して日常生活を送るため、とりわけいつ何時おこるかわからない小児の疾病・負傷時の、休日夜間の救急医療体制を確立します。									
				今年度	東部の医療機関に補助金を交付し、小児が休日や夜間に、適切な医療が受けられるよう救急医療体制の支援をします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	休日又は夜間に診療を必要とする小児救急患者の、救急医療体制の確保を行います。													
	複数の医療機関で当番制をとりながら、小児の救急医療体制の整備支援。													
	県からの補助事業													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
			救急患者の発生数は予測できないため、指標設定に適さない。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金	361		千円	327		千円	361		千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	182		千円	165		千円	182		千円			
		計(A)	543		千円	492		千円	543		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.017	人	104	千円	0.083	人	502	千円	0.083	人	495	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)				647	千円			994	千円			1,038	千円	

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	安心して子育てができる為には救急医療体制の確保は、保護者にとって切実であり、必要不可欠です。そのためにも継続した提供が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	阿波市における小児救急医療体制の確保が図られ、安心して子育てができる環境整備が図られています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	小児の救急搬送件数や人数は、予測不可能な為、数等のみで目標達成を図ることは困難です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられ、入院期間の短縮やその後の小児の成長等にもかわり、医療費が抑えられると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	市立の医療機関がないため、既存の医療機関に頼らざるを得ません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づくものであり、小児救急患者の医療の確保のため、今後も継続していくべき事業です。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	4	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	個別接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	山口由美子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(6)精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	予防接種法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		予防接種法に基づく、対象年齢、対象者で阿波市に住民票のある者											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市医師会、阿波病院、徳島県広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。										
				今年度	実施機関は、通年。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、接種期間であれば無料。接種者数の月別集計により、接種率が分かり、未接種者の把握ができます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	徳島県医師会、阿波市医師会、阿波病院との契約事務														
	麻しん風しん混合、麻しん、風しん、BCG、三種混合、二種混合、日本脳炎予防接種の対象者への個別通知と広報、防災無線による接種勧奨														
	インフルエンザ予防接種の広報、防災無線、ポスター貼付による接種勧奨														
	接種後の台帳記帳とコンピュータ入力 子宮頸ガン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン予防接種の対象者への個別通知と広報室														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標						
	予防接種率(MR 期分)		接種者数 ÷ 接種対象者	%	目標	75	75	75	100						
					実績	72.7	78.6								
	個人通知		通知回数	回	目標	2	2	2	2						
					実績	2	2								
	広報、文字放送、学校からの通知		周知回数	回	目標	8	8	8	8						
					実績	8	8								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			19,553 千円			16,489 千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			42,917 千円			68,898 千円			75,110 千円				
		計(A)			42,917 千円			88,451 千円			91,599 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.106 人	6,775 千円		0.500 人	3,022 千円		0.500 人	2,981 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				49,692 千円			91,473 千円			94,580 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	感染症の予防と蔓延防止のため、予防接種による感染症の予防が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により感染を防ぎ、医療費の増加を防ぐことができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	子どもは、病気にかかるとう重化しやすく、かかると重くなることもあります。予防接種法が制定された当初の予防接種は、罰則付きの義務接種でしたが、現在は、努力義務(自主的接種)となっているため、予防接種の必要性を理解してもらい、接種率の向上を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	予防接種法は、年々変わっています。それに加え、対象者は各自で計画を立てて医療機関で接種するので、個人通知や広報、防災無線、健診、医療機関との連携等あらゆるところで対象者に情報提供し、接種の必要性を理解してもらい、専門的な問い合わせに対応できるようにしておくべきです。					同意見です。						
	委員会指摘事項												



阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	5	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	ポリオ接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	山口由美子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(6)精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		予防接種法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		予防接種法に基づく、阿波市に住民票のある人が、対象者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	集団予防接種での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。											
			今年度	実施時期は、夏(6、7、8月)と冬(11、12、1月)を除いた月2回。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、間隔、接種期間であれば無料。対象者が、適切な予防接種が受けられるように情報提供や環境を整えます。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	阿波市医師会、徳島県医師会との契約事務														
	対象者への個別通知と広報、テレビ放送等による接種勧奨														
	接種後の台帳記帳とコンピュータ入力														
	集団接種費用のワクチン注文と購入 予防接種の受け方や予防接種後の副反応、育児上の相談に対応する														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標						
	予防接種率	接種者数 ÷ 接種対象者数		%	目標	75	75	80	100						
					実績	72.7	71.5								
					目標										
					実績										
					目標										
				実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	2 予防費		
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	1,410 千円		1,203 千円		1,260 千円								
	計(A)	1,410 千円		1,203 千円		1,260 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.268 人	1,642 千円		0.250 人	1,511 千円		0.250 人	1,490 千円					
		臨時・嘱託職種	保健師・看護師			保健師			保健師						
臨時・嘱託工数・経費		0.110 人	218 千円		0.167 人	331 千円		0.167 人	331 千円						
全体事業費(A+B)		3,270 千円		3,045 千円		3,081 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	小児麻痺予防のため、予防接種が必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により、医療の増加と未然の小児麻痺を防ぐことができます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	集団接種であるため、その都度通知をしているためか、比較的高い実績を得ています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	1960年代前半までは流行を繰り返していましたが、現在は、予防接種の効果で国内での自然感染はほとんどありません。しかし、現在でも流行している国があることから、これらの地域で日本人がポリオに感染したり、日本にポリオウイルスが入ってくる可能性があります。ポリオは、人から人へ感染するので予防のためにも接種率の向上を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	平成24年9月から現行生ポリオワクチンが不活化ポリオワクチン接種に切り替わります。予防接種の必要性を個人通知や広報、健診等あらゆるところで対象者に情報提供し、接種率の向上を図るべきです。					同意見です。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	6	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	BCG接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	山口由美子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(6)精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		予防接種法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		予防接種法に基づく、阿波市民対象者													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	集団予防接種と広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。保護者が、予防接種の必要性和受け方を理解し、目標接種率を達成します。												
				今年度	実施時期は、集団接種は毎月1回、広域化医療機関は通年。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、接種期間であれば無料。出生後、初めての予防接種であり、保護者にとって相談できる場とします。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	徳島県医師会、阿波市医師会との契約事務																
	対象者への個別通知と広報、防災無線による接種勧奨																
	接種後の台帳記帳とコンピュータ入力																
	集団接種用のワクチン注文と購入																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)			指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	予防接種率			接種者数 ÷ 接種対象者数	%	目標	98	98	100	100							
						実績	97	99.3									
						目標											
						実績											
						目標											
						実績											
予算費目	会計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費			
		平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考									
直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円										
	県支出金		千円		千円		千円										
	地方債		千円		千円		千円										
	その他特定財源		千円		千円		千円										
	一般財源		1,364 千円		1,623 千円		1,623 千円										
	計(A)		1,364 千円		1,623 千円		1,623 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費		0.178 人	1,090 千円	0.125 人	756 千円	0.125 人	745 千円									
	臨時・嘱託職種		保健師・看護師		保健師		保健師										
	臨時・嘱託工数・経費		0.110 人	218 千円	0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円									
全体事業費(A+B)		2,672 千円		2,626 千円		2,616 千円											
DO																	

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	わが国の結核患者は、かなり減少していますが、結核予防のため、予防接種が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	予防接種により、医療費の増加と未然に結核を予防することができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	わが国の結核患者は、以前に比べ減少しておりますが、まだ3万人を終える患者が毎年発生しています。乳幼児がかかると髄膜炎になったり、重い後遺症を残す可能性があります。集団接種は、県内では阿波市のみです。個別接種に切り替え、保護者が接種しやすい環境を整え接種率の向上を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	接種対象年齢は、法律上、生後3ヶ月から6ヶ月と3ヶ月間しかないので、出生届出時や個人通知、広報、健診、医療機関との協力等で対象者に情報提供し、接種率の向上を図るべきです。平成25年度から、集団接種から個別接種へ切り替わる予定です。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	7	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	予防接種事故対策給付金事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日																																																																																																																																												
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	笠井久美代																																																																																																																																													
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																																													
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																																													
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了																																																																																																																																														
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																																							
		主要施策		(6)精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等																																																																																																																																														
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	定期予防接種により、引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障が出るような障害を残すなどの健康被害が生じた人																																																																																																																																																					
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	健康被害の程度等に応じて、医療費、医療手当、障害児養育年金、障害年金、死亡一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。死亡一時金、葬祭料以外については、治療が終了するまたは、障害が治癒する期間まで支給されます。																																																																																																																																																				
			今年度	現在2名の方が、予防接種による健康被害を受けたものと認定され、救済が行われています。																																																																																																																																																				
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																																							
	認定を受けた対象者からの請求を受け、給付します																																																																																																																																																							
	健康被害が起こった場合、予防接種によって引き起こされたものか因果関係を各分野の専門家と審議します																																																																																																																																																							
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標																																																																																																																																														
	受給者数		受給者数		人	目標	2	2	2																																																																																																																																															
						実績	2	2																																																																																																																																																
						目標																																																																																																																																																		
						実績																																																																																																																																																		
						目標																																																																																																																																																		
実績																																																																																																																																																								
<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>4</td> <td>衛生費</td> <td>項</td> <td>1</td> <td>保健衛生費</td> <td>目</td> <td>2</td> <td>予防費</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>平成</td> <td>22</td> <td>年度決算</td> <td>平成</td> <td>23</td> <td>年度決算</td> <td>平成</td> <td>24</td> <td>年度予算</td> <td colspan="3">備考</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">直接事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td colspan="3" rowspan="6"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> <td>3,477 千円</td> <td></td> <td></td> <td>3,463 千円</td> <td></td> <td></td> <td>3,600 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> <td></td> <td>1,159 千円</td> <td></td> <td></td> <td>1,154 千円</td> <td></td> <td></td> <td>1,200 千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td></td> <td></td> <td>4,636 千円</td> <td></td> <td></td> <td>4,617 千円</td> <td></td> <td></td> <td>4,800 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.046 人</td> <td></td> <td>282 千円</td> <td>0.042 人</td> <td></td> <td>254 千円</td> <td>0.042 人</td> <td></td> <td>250 千円</td> <td colspan="3" rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託職種</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託工数・経費</td> <td>0.000 人</td> <td></td> <td>0 千円</td> <td>0.000 人</td> <td></td> <td>0 千円</td> <td>0.000 人</td> <td></td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td></td> <td></td> <td>4,918 千円</td> <td></td> <td></td> <td>4,871 千円</td> <td></td> <td></td> <td>5,050 千円</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>													予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				県支出金			3,477 千円			3,463 千円			3,600 千円	地方債			千円			千円			千円	その他特定財源			1,159 千円			1,154 千円			1,200 千円	一般財源			千円			千円			千円	計(A)			4,636 千円			4,617 千円			4,800 千円	人件費(B)	正職員工数・経費	0.046 人		282 千円	0.042 人		254 千円	0.042 人		250 千円				臨時・嘱託職種										臨時・嘱託工数・経費	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	全体事業費(A+B)				4,918 千円			4,871 千円			5,050 千円			
予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費																																																																																																																																											
		平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考																																																																																																																																													
直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円																																																																																																																																														
	県支出金			3,477 千円			3,463 千円			3,600 千円																																																																																																																																														
	地方債			千円			千円			千円																																																																																																																																														
	その他特定財源			1,159 千円			1,154 千円			1,200 千円																																																																																																																																														
	一般財源			千円			千円			千円																																																																																																																																														
	計(A)			4,636 千円			4,617 千円			4,800 千円																																																																																																																																														
人件費(B)	正職員工数・経費	0.046 人		282 千円	0.042 人		254 千円	0.042 人		250 千円																																																																																																																																														
	臨時・嘱託職種																																																																																																																																																							
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円																																																																																																																																														
全体事業費(A+B)				4,918 千円			4,871 千円			5,050 千円																																																																																																																																														

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	予防接種は、伝染のおそれのある疾病の発生や蔓延を予防するものであり、予防接種の勧奨をするためにも本事業による救済制度は有効です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	本事業を廃止休止することは、法律上からも考えられません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	法律上認められており、公平公正に対応しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健康被害が解消されない限り、削減の余地はありません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		4		4		A		4	4		4		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	法律に基づく対応は、なされています。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	適切な医療が、受けられるように努めます。										同意見です。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	8	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	新生児訪問指導事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	三橋佳奈子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	母子保健法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊産婦、新生児、乳幼児													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	妊産婦、新生児、乳幼児を家庭訪問し、妊婦、出産、育児についての保健指導を実施し、健康の保持増進に努めます。												
				今年度	乳児全戸訪問事業、養育支援家庭訪問事業を開始し、養育支援を強化します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	身体測定																
	育児指導																
	発育指導																
	栄養指導																
	生活環境指導																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	新生児、乳児訪問率		訪問数÷家庭訪問対象の乳幼児数		%	目標	70	75	75	100							
						実績	66.6	63.7									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費		
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			525	千円			千円			千円					
		県支出金				千円			千円			千円					
		地方債				千円			千円			千円					
		その他特定財源				千円			千円			千円					
		一般財源			1,127	千円			1,134	千円			1,260	千円			
		計(A)			1,652	千円			1,134	千円			1,260	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.013	人	80	千円	0.542	人	3,276	千円	0.542	人	3,231	千円			
		臨時・嘱託職種							保健師		保健師						
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	1.625	人	3,218	千円	1.625	人	3,218	千円				
全体事業費(A+B)				1,732	千円			7,628	千円			7,708	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価								
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	妊婦、出産、育児についての保健指導助言をし、疾病予防、健康の保持増進、疾病の早期発見、治療につながります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	母性並びに乳幼児の健康の向上及び子育て支援、養育困難家庭の把握と支援につながります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	訪問率は、目標達成できました。今後は、乳児家庭全戸訪問に向けて積極的な取り組みが必要です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	育児不安や育児困難者に助言することで、早期養育支援となっているため、今後も継続していきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		4		4		A		4	4		4		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	出産後早期に養育支援を図り、養育不安の解消及び養育困難家庭の把握と支援に向けて、積極的に取り組む必要があります。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	少子化対策の一環として重要施策です。スタッフの充実を図り、乳児全戸訪問事業、養育支援家庭訪問事業の強化に努めます。										同意見です。									
委員会指摘事項																				



阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	9	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	乳幼児健診事業(乳・1.6・3)	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	河野貴子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		母子保健法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳児、1歳6か月児、3歳児及び保護者													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	乳幼児に対する健康診査、保健指導を実施し、乳幼児及び母性の疾病予防、健康の保持増進を図ります。												
				今年度	健診実施体制の見直しを行い、健康診査の充実を図ります。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	身体測定																
	内科診査																
	歯科診察、指導																
	保健相談																
	栄養相談																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	乳児健診受診率		受診者数 ÷ 対象者数		%	目標	90	90	95		100						
						実績	97.1	92.7									
	1歳6か月児健診受診率		受診者数 ÷ 対象者数		%	目標	95	100	98		100						
						実績	93.8	98.3									
	3歳児健診受診率		受診者数 ÷ 対象者数		%	目標	90	95	95		100						
実績						89.6	90.4										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費			
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		250 千円	千円	千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		4,254 千円	4,256 千円	4,061 千円											
	計(A)		4,504 千円	4,256 千円	4,061 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		2.268 人	13,893 千円	2.083 人	12,591 千円	2.083 人	12,417 千円								
		臨時・嘱託職種		保健師・看護師		保健師		保健師									
臨時・嘱託工数・経費		0.700 人	1,386 千円	1.250 人	2,475 千円	1.250 人	2,475 千円										
全体事業費(A+B)		19,783 千円		19,322 千円		18,953 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	乳幼児期からの健診を有効に行うことで、早期に必要な対応を行います。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受診率は概ね達成していますが、今後も未受診者対策が必要となります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健診体制の見直し及びスタッフの充実を図り、効率的に健診を展開する必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	未受診者を把握し、継続した受診勧奨と指導を図る必要があります。健診を効率的に実施するため、健診体制の調整を図る必要があります。													
	改革案と実行計画	未受診者に対し電話連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ります。また、健診予定表の調整や職員の充実を図り、健診体制の確立に努めます。													
委員会指摘事項	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 同意見です。														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	10	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	2歳児健診事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	河野貴子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		2歳児及び保護者													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	2歳児に対する歯科検診、保健指導、栄養の集団講習を実施し、2歳児の歯科予防、健康の保持増進、発達の確認を図ります。												
				今年度	健診実施体制を見直し、健康診査の充実を図ります。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	歯科検診、指導																
	フッ素塗布																
	発達についての集団講習																
	保健指導																
	栄養指導																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	2歳児健診受診率		受診者数 ÷ 対象者数		%	目標	90	90	90	100							
						実績	97.1	89.7									
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費			
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源			860 千円			750 千円			666 千円						
		計(A)			860 千円			750 千円			666 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.481 人	2,946 千円		1.042 人	6,298 千円		1.042 人	6,212 千円							
		臨時・嘱託職種	保健師・看護師			保健師			保健師								
臨時・嘱託工数・経費		0.175 人	347 千円		0.625 人	1,238 千円		0.625 人	1,238 千円								
全体事業費(A+B)				4,153 千円			8,286 千円			8,115 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	この時期に健診を実施することで、う歯予防や異常の早期発見に努めていきます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目標値は概ね達成しているが、前年度に比べ、受診率が下がりました。今後も、未受診者対策が必要となります。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健診予定表の見直し及びスタッフの充実を図り、健診体制の調整を行う必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 1	効率性 3	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 1	効率性 3	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	未受診者を把握し、継続した受診勧奨と指導を図る必要があります。健診を効率的に実施するため、健診体制の調整を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	未受診者に対し電話連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ります。また、健診予定表の調整や職員の充実を図り、健診体制の確立に努めます。					同意見です。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	11	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	妊婦乳児健診委託事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	矢田綾						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	母子保健法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦、乳児													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	妊婦、乳児に対する健康診査、保健指導を行うことにより、疾病の予防、健康の保持増進を図ります。また、異常の早期発見をし、適切な医療に結びつけます。												
				今年度	妊婦健診を14回、乳児健診を2回実施し、妊婦・乳児の健康管理の充実を図ります。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	妊婦検診																
	乳児検診																
	保健指導																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	妊婦健康診査受診率		受診者数 ÷ 対象数		%	目標	99	99	100	100							
						実績	80	80									
	乳児健康診査受診率		受診者数 ÷ 対象数		%	目標	80	99	100	100							
						実績	59.8	77									
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費			
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金	6,196		千円	6,623		千円	6,550		千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源	19,038		千円	19,822		千円	24,105		千円						
		計(A)	25,234		千円	26,445		千円	30,655		千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.069 人	423 千円		0.167 人	1,009 千円		0.167 人	996 千円							
		臨時・嘱託職種			保健師		保健師										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.167 人	331 千円		0.167 人	331 千円								
全体事業費(A+B)		25,657 千円		27,785 千円		31,981 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	乳幼児、母性の健康、ひいては地域住民の健康支援につながります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	前年度に比べ、受診率が上がりました。未受診者対策が必要となります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健診予定表の見直し及びスタッフの充実を図り、健診体制の調整を行う必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	未受診者を把握し、継続した受診勧奨と指導を図る必要があります。健診を効率的に実施するため、健診体制の調整を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	未受診者に対し電話連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ります。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	12	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	股関節脱臼検診事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	東城恭子						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳児(主に生後2~5か月児)、保護者													
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	専門医による股関節脱臼健診を行い疾病の予防、異常の早期発見、早期治療に努めます。検診後、離乳食講習を実施し、栄養指導及び知識の普及に努めます。													
			今年度	スタッフの充実、体制整備に努めます。													
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	専門医による検診																
	精密者の受診勧奨と指導																
	育児支援																
	保健指導																
	離乳食講習、栄養指導																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	股関節脱臼健診受診者率		受診者数 ÷ 対象者数		%		目標 95	95	95	100							
							実績 88.3	87.4									
							目標										
							実績										
							目標										
						実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費			
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		千円	千円	千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		210 千円	147 千円	162 千円											
	計(A)		210 千円	147 千円	162 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.114 人	698 千円	0.313 人	1,892 千円	0.313 人	1,866 千円								
		臨時・嘱託職種		保健師・看護師		保健師		保健師									
臨時・嘱託工数・経費		0.004 人	8 千円	0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円										
全体事業費(A+B)		916 千円		2,286 千円		2,275 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価																																																		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	疾病予防と異常の早期発見、治療につなげます。栄養に関する知識の普及を行い健康の保持増進及び健やかな母子関係の形成を促し、育児支援が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある																																																			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない		<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない																																																			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	疾病の早期発見、治療及び健康支援につながります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない																																																			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる																																																			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受診率からみて概ね達成しています。今後も未受診者の勧奨に努め、受診率の向上に努めます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている																																																					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない																																																					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している																																																					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している																																																					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	検診時間の短縮や環境の調整を図る必要性があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当																																																			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない																																																			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																			
ACTION	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>A</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td>○ 民間委託等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td>○ 民間委託等</td> </tr> </tbody> </table>										一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	3	4	3	3	A	3	4	3	3	A	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 民間委託等
	一次評価					二次評価																																																								
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																				
	3	4	3	3	A	3	4	3	3	A																																																				
	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等																																																			
	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 民間委託等																																																			
今後の方向性	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td>○ 民間委託等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td>○ 民間委託等</td> </tr> </tbody> </table>										○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 民間委託等																														
○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等																																																				
○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 民間委託等																																																				
当面の課題	<p>赤ちゃんをつれていないため、受講環境や体制を整え、受診者の負担軽減を図る必要があります。</p>																																																													
改革案と実行計画	<p>離乳食講習を同時に実施していましたが、股関節脱臼検診を単独実施とし、検診時間の短縮を図り、受診者の負担軽減を図ります。</p>																																																													
委員会指摘事項	<p>同意見です。</p>																																																													
二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点																																																														



阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	13	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	パパママ教室事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課	主務課長名	新見正美	シート作成者名	三橋佳奈子							
	事業区分	● 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				● 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)母子保健の充実				○ 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦及びその家族													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	対象者がよりよい産前産後生活を送ることができるようにします。												
				今年度	対象者が無理なく、参加しやすい環境で受講し、妊娠生活等に対する知識を獲得できるようにします。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	保健師による妊婦健診についての話・歯科指導・沐浴指導																
	管理栄養士による妊娠中の食事について																
	助産師による産前産後の生活・お産の経過についての指導																
	個別相談(妊婦に対する計測結果・現在の状況について等)																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	参加者数	年間参加者数		人	目標		40	40	40	50							
					実績		33	33									
	開催数	年間開催数		回	目標		3	3	4	4							
					実績		3	3									
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費		
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		千円	千円	千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		99 千円	65 千円	70 千円											
		計(A)		99 千円	65 千円	70 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.137 人	839 千円	0.417 人	2,521 千円	0.417 人	2,486 千円								
		臨時・嘱託職種		保健師・看護師		保健師		保健師									
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.167 人	331 千円	0.167 人	331 千円										
全体事業費(A+B)		938 千円		2,916 千円		2,886 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	妊産婦に対して、知識の普及を行うだけでなく、病院とは異なり、専門職とゆっくり向き合える場として必要な事業です。毎年実際に事業をやってみて、どのような方法が住民にとって適しているか話し合い、改善点を模索して		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	妊産婦だけでなく家族も参加できるので、家族間での情報共有ができ、また最新の情報が得ることができます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	妊産婦が健やかな生活を送れるよう、支援しています。住民との関わりの中でも、「いろいろ勉強になった」「夫にも来てほしかった」等の声も聞かれています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	働いている世代が多いため、住民が参加しやすいような、日程や内容の工夫、周知の工夫をし、参加率の向上を図る必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	H23年度までは、年3回クール(AコースとBコースを3回)パパママ教室を実施し、仕事がある妊婦や家族は参加しにくい状況でした。H24年度からは、できるだけ多くの人に参加しやすいようコース別にせず年4回実施し、1回は日曜日に実施予定です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	休日実施と実施場所を1ヶ所から2ヶ所へと変更することで、市内のできるだけ多くの人に参加できるよう努めます。					同意見です。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	14	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	療育相談事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日																																																																																																																																																					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	三橋佳奈子																																																																																																																																																						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																																																						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																																																						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了																																																																																																																																																							
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																																																
		主要施策		(7)保健・医療サービスの充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	発達障害支援法																																																																																																																																																						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳幼児健診等で要精密検査・要指導等となった児や、保護者から発達について相談のあった者																																																																																																																																																													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	心身の発達に遅れのある児の保護者に社会福祉士・保育士・保健師等が児への適切な関わり方を助言します。また、各関係職種と連携を取りながら支援します。																																																																																																																																																													
			今年度	前年度に引き続き、心身の発達に遅れ等がみられる児に、早期に適切な助言・サービスが受けれるよう支援します。																																																																																																																																																													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																																																
	保育士・作業療法士等による集団療育及び個々の発達確認を行い支援する																																																																																																																																																																
	発達相談員等による発達検査及び個別相談(月1回5組程度)の実施																																																																																																																																																																
	保健師による相談、助言を行う																																																																																																																																																																
	関係機関(保育所・幼稚園・デイサービス事業所・言語訓練実施医療機関等)関係職種との連携																																																																																																																																																																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		最終目標																																																																																																																																																					
	相談数				人	目標																																																																																																																																																											
						実績	集団(190人)個別(53人)		集団(264人)個別(37人)																																																																																																																																																								
						目標																																																																																																																																																											
						実績																																																																																																																																																											
						目標																																																																																																																																																											
実績																																																																																																																																																																	
<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>4</td> <td>衛生費</td> <td>項</td> <td>1</td> <td>保健衛生費</td> <td>目</td> <td>4</td> <td>保健事業費</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">直接事業費</td> <td colspan="2"></td> <td>平成 22 年度決算</td> <td>平成 23 年度決算</td> <td colspan="2">平成 24 年度予算</td> <td colspan="6">備考</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>360 千円</td> <td>540 千円</td> <td colspan="2">517 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td></td> <td>360 千円</td> <td>540 千円</td> <td colspan="2">517 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.188 人</td> <td>1,152 千円</td> <td>0.833 人</td> <td>5,035 千円</td> <td>0.833 人</td> <td>4,966 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託職種</td> <td colspan="2">保健師・看護師</td> <td colspan="2">保健師</td> <td colspan="2">保健師</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託工数・経費</td> <td>0.064 人</td> <td>127 千円</td> <td>0.500 人</td> <td>990 千円</td> <td>0.500 人</td> <td>990 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td></td> <td>1,638 千円</td> <td>6,565 千円</td> <td colspan="2">6,473 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>													予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算		備考						国庫支出金		千円	千円	千円								県支出金		千円	千円	千円								地方債		千円	千円	千円								その他特定財源		千円	千円	千円								一般財源		360 千円	540 千円	517 千円								計(A)		360 千円	540 千円	517 千円								人件費(B)	正職員工数・経費	0.188 人	1,152 千円	0.833 人	5,035 千円	0.833 人	4,966 千円						臨時・嘱託職種	保健師・看護師		保健師		保健師							臨時・嘱託工数・経費	0.064 人	127 千円	0.500 人	990 千円	0.500 人	990 千円						全体事業費(A+B)			1,638 千円	6,565 千円	6,473 千円							
予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費																																																																																																																																																				
直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算		備考																																																																																																																																																										
	国庫支出金		千円	千円	千円																																																																																																																																																												
	県支出金		千円	千円	千円																																																																																																																																																												
	地方債		千円	千円	千円																																																																																																																																																												
	その他特定財源		千円	千円	千円																																																																																																																																																												
	一般財源		360 千円	540 千円	517 千円																																																																																																																																																												
	計(A)		360 千円	540 千円	517 千円																																																																																																																																																												
人件費(B)	正職員工数・経費	0.188 人	1,152 千円	0.833 人	5,035 千円	0.833 人	4,966 千円																																																																																																																																																										
	臨時・嘱託職種	保健師・看護師		保健師		保健師																																																																																																																																																											
	臨時・嘱託工数・経費	0.064 人	127 千円	0.500 人	990 千円	0.500 人	990 千円																																																																																																																																																										
全体事業費(A+B)			1,638 千円	6,565 千円	6,473 千円																																																																																																																																																												

PLAN

DO

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	乳幼児健診等で発達が気になる児は年々増加傾向にある。そのため、療育相談事業は身近で受けられる相談場所として必要です。廃止となれば、相談を受ける場所がなくなります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	臨床心理士等実施の個別相談は、必要に応じ発達検査ができるので、個々にあったサービスにつなげやすく有効であると考えます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	個々に相談のあった児に、相談後迅速に適切な助言や療育機関の紹介を実施しており、目的は達成できていると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	集団療育については、月1回2グループ実施。一度に10人程度参加できており、効率は良いと思います。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	集団療育については、1回10人程度参加できますが、開催月により参加人数のばらつきがみられる。参加希望が多い場合の対応が課題です。専門職に限りがあるため、個別相談の件数が制限されるので、タイムリーにつなげないことがある。専門職の確保が必要であります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	相談実施回数と時間の調整の検討が必要です。専門職の確保と相談時間の調整が必要です。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	15	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	発達相談事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	三橋佳奈子						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(7)保健・医療サービスの充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	発達障害支援法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳幼児健診等で要精密検査等となった児や、保護者から発達について相談のあった者													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	心身の発達に遅れのある児の保護者に小児科医師や保健師等が児への適切な相談・助言を行う。児への健全な発達を促すため、適切なサービスが受けれるように各関係職種と連携を取りながら支援します。													
			今年度	前年度に引き続き、心身の発達に遅れ等がみられる児に、早期に適切な助言・サービスが受けれるよう支援します。また、就学に備え適切な対応がとれるようにします。													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	小児神経専門医師の診察と適切な相談・助言と必要に応じて診断を行う(奇数月1回4人程度)																
	保健師による相談、助言を行い、保健医療福祉サービス等の紹介の実施																
	関係機関(保育所・幼稚園・デイサービス事業所・言語訓練実施医療機関等)関係職種との連携																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	相談数				人	目標											
						実績		27	24								
						目標											
						実績											
						目標											
実績																	
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費			
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源			180	千円			180	千円			180	千円			
		計(A)			180	千円			180	千円			180	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.307	人	1,881	千円	0.333	人	2,013	千円	0.333	人	1,985	千円			
		臨時・嘱託職種	保健師・看護師														
臨時・嘱託工数・経費		0.048	人	95	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円				
全体事業費(A+B)				2,156	千円			2,193	千円			2,165	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	乳幼児健診等で発達が気になる児は年々増加傾向にある。そのため、療育相談事業は身近で受けられる相談場所として必要です。廃止となれば、相談を受ける場所がなくなります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	社会福祉士等実施の個別相談は、必要に応じ発達検査ができるので、個々にあったサービスにつなげやすく有効であると考えます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	個々に相談のあった児に、相談後迅速に適切な助言や療育機関の紹介を実施しており、目的は達成できていると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	集団療育については、月1回2グループ実施。一度に10人程度参加できており、効率は良いと思います。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	乳幼児健診等で要支援となり発達相談対象となる児が多く、相談待ちの状況です。実施回数増が望ましいが、小児神経専門医師の確保が困難である。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	小児神経専門医師の確保と紹介できる医療機関を把握しておく必要があります。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	16	基本事務事業名	健康推進事業	事務事業名	各種検診等事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	原田裕栄				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5)老人保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		健康増進法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	各種がん検診は、健康増進法で定められた年齢の方。肝炎ウイルス検査は、40~70歳の5歳刻みの方。歯周疾患検診は、40歳以上70歳以下の方。基本検診は、35~39歳の方および生活保護世帯のうち40歳以上74歳未満。												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	疾病の早期発見・早期治療を推進し、市民の健康寿命の実現を目的にしている。											
			今年度	7~2月は市内医療機関健診。7~11月は各種がん検診、10~12月はJA日帰り健診を実施。検診料の自己負担額は、委託金額の約2割です。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	基本検診:(40歳以上74歳以下の生活保護者のうち生活習慣病にて治療を受けていない者。肝炎ウイルス検診(40~70歳の5歳刻みの方)・35~39歳基本検診														
	胃がん・肺がん・大腸がん(40歳以上の男女)														
	前立腺がん検診(50歳以上の男性)														
	子宮頸がん検診(20歳以上の女性)2年に1回														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	基本検診受診率	受診者数 ÷ 対象者数		%	目標		50	50	40	50					
						実績	18.1	22.4							
	がん検診受診率	受診者数 ÷ 対象者数		%	目標		25	25	25	50					
						実績	8	7.8							
	がん検診精密検査受診率	受診者数 ÷ 対象者数		%	目標		100	100	100	100					
						実績	74.5	75.4							
予算費目															
DO	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費	
	直接事業費		平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
		国庫支出金	2,124 千円	2,672 千円	2,660 千円										
		県支出金	496 千円	4,598 千円	2,569 千円										
		地方債	千円	千円	千円										
		その他特定財源	904 千円	千円	6,519 千円										
		一般財源	23,861 千円	22,276 千円	30,486 千円										
		計(A)	27,385 千円	29,546 千円	42,234 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.739 人	16,778 千円	2.333 人	14,102 千円	2.333 人	13,907 千円							
		臨時・嘱託職種	保健師・看護師		保健師		保健師								
臨時・嘱託工数・経費		0.092 人	182 千円	0.875 人	1,733 千円	0.875 人	1,733 千円								
全体事業費(A+B)		44,346 千円	45,380 千円	57,874 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	各種検診による疾病の予防、早期発見が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	受診率の向上が困難な状況が続いています。検診の実施方法を見直し受診率向上を図ります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	乳幼児健診や健康フェア、予防接種等の事業毎に検診のお知らせをし、受診率向上を図りました。検診の案内とリーフレットを全戸配布しました。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知・広報を徹底し、さらなる受診率の向上を図るように努めなければなりません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	がん検診の受診率向上に伴い、がん予防と若い世代から健康管理意識をもってもらうことが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	若い世代からの健康意識を高めたり、生活習慣病を予防するため、周知・広報等に努め各種検診の受診率向上を図ります。					同意見です。						
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	17	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	検診事後指導事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	河野貴子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(5)老人保健の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		健康増進法	
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	年度内に基本健康診査を受診した35歳の方 国保特定健診を受診した方のうち、『情報提供』レベルになった、『HbA1c6.1以上』の者(国保医療課と共催)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	生活習慣病を予防し、疾病の重症化を防ぎ、医療費を軽減します。									
			今年度	健康診査をきっかけに、自分の健康に関心が持て、生活習慣の見直しができるようにします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	管理栄養士・保健師などによる個別訪問												
	健診結果相談会による集団指導(保健師・管理栄養士・健康運動指導士等)												
	電話相談												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標			
	健康に関する意識改革(健康目標の設定)		事後指導参加者数・訪問などでフォローした人数		人	目標							
						実績	37	45					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考			
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		131 千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		67 千円	105 千円	千円							
	計(A)		198 千円	105 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.059 人 361 千円	0.125 人 756 千円	0.125 人 745 千円							
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円									
全体事業費(A+B)		559 千円		861 千円		745 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
							少ない	大きい					少ない	大きい	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	医療費の視点から見ても、早期介入により医療費の削減に努めていく必要性は大きいと思いますが、直営で実施するには、対象者に見合うスタッフ人数(保健師・管理栄養士)に限りがあります。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活習慣の改善には、個々の健診データと生活背景に応じたかわりが大切であり、かつ有効性があります。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	参加者数は、横ばい状態であるが参加者は、生活習慣改善につながっているようです。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指導する側の技術的な問題もありますが、指導対象者の人数に応じたスタッフ数の確保等、人的な問題があります。個別訪問が有効ですが、移動時間がかりロスも大きいです。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		3	4	2	4	A	4	3	2	3	B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	個人の健康状態の改善はもちろんのこと、医療費の削減に繋げるという目的で事業を実施しているが、生活習慣を変えるという事は個人にとって大変努力が必要なことです。そのため、住民と丁寧に関わるための時間及びスタッフ数の確保が課題です。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点			
改革案と実行計画	有資格者の雇い上げを活用する事で、スタッフ数の確保につなげます。また、適宜、市内医師との話し合いを持ち、医療の面での協力を依頼します。事業経費は、国保医療課で計上しています。										同意見です。				
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	18	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	ヘルスマイト	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	佐藤千津			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2)健康管理意識の高揚と自主的活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		健康増進法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内に住民票のある40~64歳になる女性、及び養成講座修了者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	「40時間程度」の養成講座を受講でき、講座終了後、ボランティアで食生活改善推進員として活動できるようにします。									
				今年度	生活習慣病予防について学習し、自分の体は自分で守るという意識をもち、それを家族や地域に広げていけるようになります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	生活習慣病予防のために必要な知識を学習													
	食事バランスガイドを活用し、食育を推進													
	調理実習を行い、普段の食生活を見直す機会とし、家族から地域へ普及啓発													
	健康づくりのための3指針(食生活・運動・休養)の普及													
養成講座終了後は食生活改善推進員として、住民が主体になる健康づくり活動への支援														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	健康についての意識・知識・保健行動の変化		教室への参加人数		目標									
					実績	446	447							
	啓発・普及活動		地域住民への普及人数		目標									
					実績	10266	10143							
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金	63	千円	213	千円	229	千円						
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	173	千円	121	千円	264	千円						
		計(A)	236	千円	334	千円	493	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.528 人	3,234 千円	0.625 人	3,778 千円	0.625 人	3,726 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師・看護師		保健師		保健師							
臨時・嘱託工数・経費		0.112 人	222 千円	0.250 人	495 千円	0.250 人	495 千円							
全体事業費(A+B)			3,692 千円	4,607 千円	4,714 千円									

		CHECK									
		チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生活習慣病は蔓延しており、食生活改善推進員の必要性は高くなっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	最新の知識を学習し、その知識や減塩に繋がる調理ポイントなどを地域に広めることができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている		食生活改善推進員として、家庭や地域で普及・啓発を行っています。また、全国食生活改善推進員の事業にも積極的に参加し、食育活動にも関わっています。しかし、活動が限定されており、成果が見えにくくなっています。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	地域での普及活動の機会も多く、住民との連携がとりやすくなります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION		一次評価				二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 1	効率性 4	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 1	効率性 4	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	会員数は100名を超えていますが、高齢化と共に会員全体の健康教室への参加が少なくなってきました。これには、高齢化とともに車に乗れる人が少なくなり、遠出が難しいなど理由があります。また、体調を崩し活動ができなくなってきた方も増えてきています。このため、地域での普及啓発は、参加者が固定化しつつあります。これに伴い、若年層の方の参加も少なくなってきました。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	会員に対しては、阿波市の健康づくりの柱になるための、活動目標の明確化を図ります。また、住民に対しては、対話や集会の活動を通して健康へ意識が高まるように、特に若年層の健康意識へのアプローチを行います。					同意見です。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	19	基本事務事業名	保健センター管理事務	事務事業名	吉野保健センター管理事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日					
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	笠井久美代					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(2)地域福祉の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)福祉サービス・地域資源の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		保健センター設置及び管理に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市民(健康づくりをする方)を対象としています。													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市民の健康づくりに寄与し、施設の管理・運営の円滑化・経費の削減を図ります。												
				今年度	健康づくりに役立つ行事等に積極的に使用してもらいたいです。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	施設の維持管理に関すること。																
	施設の使用許可に関すること。																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	健康づくり関係		利用者数		人	目標											
						実績	3575	4955									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	6 保健センター管理費				
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源			2,403 千円			2,080 千円			2,611 千円						
		計(A)			2,403 千円			2,080 千円			2,611 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.045 人	276 千円		0.167 人	1,009 千円		0.167 人	996 千円							
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)				2,679 千円			3,089 千円			3,607 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市民の健康管理、健康づくりの拠点として必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	例年どおり保健事業他の行事等を行っています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	保健センターとしての活用は、達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	光熱水費など管理費が高額なため、節約できることを把握し探求します。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	いかにして健康づくりの拠点として市民に活用していただけるかを課題としています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	市民の健康づくりに対する考えを把握し、健康づくりの行事等を積極的に行いたいです。					同意見です。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	20	-	20	基本事務事業名	精神保健事業		事務事業名	自殺予防事業		公的関与	1	シート作成日	平成24年6月25日			
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	新見正美		シート作成者名	東城恭子					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)広報・啓発活動等の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民														
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市民の自殺予防に対する意識を高め、早期の相談支援につなげることにより、自殺予防を図り自殺者を減少させます。													
			今年度	市民一人ひとりが自殺予防のために行動できるよう啓発活動を行います。													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	自殺予防街頭キャンペーンや各種イベント時に啓発活動を実施																
	各委員やボランティア、専門機関など関係機関との連携強化																
	相談窓口の周知と相談体制の整備																
	個別相談の実施																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	市民の自殺予防に対する意識の向上		普及啓発人数		人	目標		500	500								
						実績		400									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	7 精神保健事業費				
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		千円	118 千円	90 千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		千円	203 千円	200 千円											
	計(A)		0 千円	321 千円	290 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.125 人	756 千円	0.125 人	745 千円									
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)			0 千円	1,077 千円	1,035 千円												

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	毎年自殺者がみられるため、市民の自殺予防に対する意識を高め、早期に対応し、自殺予防につなげるために必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	多くの市民に普及啓発を図るために有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	今後も継続していくことで市民全体に広がっていきます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	普及啓発の機会を増やし効率を上げていく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	市民全体の意識の向上にはまだまだつながっていないと思われます。今後も、あらゆる機会をとらえ普及啓発に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	広報や街頭キャンペーン、各種イベントなど様々な機会を利用し、市民の意識の向上や相談窓口の周知を図っていきます。					同意見です。							
委員会指摘事項														